

H31春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

西加積地区

提言等の項目	H31春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
①街灯のLED化	街灯が古くなり、球切れが早くなっている。業者に確認したところ、蛍光灯自体が古くなっており、LEDに取り換える必要があると言われた。新規の街灯の設置については、市の補助があるが、既設の街灯の取り換えについても補助してもらえるのか。また既設の街灯の更新への補助が出る場合、電灯が切れる前に申請することができないと思うが、こういった手続きを行えばよいのか教えてほしい。	平成30年度から、既設の街灯の更新についても補助対象としました。蛍光灯が切れてからの更新になるとは思いますが、一度現地確認をさせていただいた後に申請していただきたいので、交換前に建設課へご連絡いただきたいと思います。
②街灯の補助	街灯の補助の受け付けにも限りがあると思うが、どのくらいの割合で受け付けてもらえるのか。	今年度は、年度当初に多くの町内から要望をいただいておりますが、4月末現在で平成31年度予算の50%程度の申請を受け付けていますが、既設の街灯の更新を優先したいと考えていますので、建設課へ相談していただけたらと思います。
③通学路の整備	市道下梅沢江尻線に隣接している東洋化工の前の道路(下梅沢旧国道線)は、西部小学校の通学路になっているが、ほとんど歩く幅がない。子どもたちは、行きも帰りも、電柱があり車が避けやすい山側を歩いている。子どもたちが安全に通学できるように、山側に広めの白線を引いてもらえないか。また、水たまりも多いので直してほしい。	ご提言の道路に水たまりがあることは認識しております。子どもたちのために外側線を引きたいと思いますが、水たまりの舗装を行った後に外側線を引くことになるので、しばらくお時間をいただきたいと思っております。
④道路整備	旧国道8号から山側の江尻の宮へ降りていく道の橋げたが老朽化しており、危険である。市へ要望したが、市道ではないので受け付けてもらえなかった。地域で直せる規模ではないので、どのように考えていけばよいのか教えてほしい。	ご提言の道路は、県道に面して橋台がついており、橋台は県道の土留も兼ねているため、県で対応できないか問い合わせしているところです。また、下梅沢の桜井排水路の下流に位置していますので、農村整備関係の補助金を活用して整備できないかということも県に相談しています。県で対応してもらえない場合は、市で何らかの対応をしたいと考えています。

H31春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

西加積地区

提言等の項目	H31春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑤上市川の雑木	上市川の雑木が多い。2年ほど前に、交観橋下流の雑木を切り、堆積した土砂を除去していたが、工事が止まり、下流への工事も進んでいないように思う。雑木が成長しているので、早めに整備を行い、万が一の洪水に備えてほしいと思う。	ご提言のとおり、平成29年度から交観橋の下流について、土砂の除去や雑木の伐採を行っておりますが、なかなか目に見えた効果がないため、毎年県の河川課へ状況写真を撮って要望に行っています。平成30年度の2月補正で県の予算が付いたと聞いたので、具体的な話を聞き、打合せをしていきたいと思っております。
⑥成年後見制度	一般的に、成年後見を申し立てることが難しい人に関しては、市町村が代理申立てし、費用の補助などを行うことができるが、滑川市ではどのようにしているのか。また、市町村長申立ての件数は何件か。	成年後見制度の申立てには、市長申立てと親族による申立てがあり、市長申立てについては、年間3～4件程度行っています。申立ての費用がない方へは、申立て費用を助成する制度があり、後見人への報酬を市が負担する制度もあります。
⑦成年後見制度(2)	呉西圏域では、「呉西地区成年後見センター運営事業」として、成年後見人を養成しているようだが、滑川市は成年後見制度の利用促進や近隣市町村との連携についてどのように考えているのか。	成年後見制度の利用促進について、滑川市独自で実施するか、呉西のように近隣市町村と連携して実施していくか等は現在検討中です。
⑧富川桜	スポーツ・健康の森公園の近くにある富川桜について、市民の認知度が低いことを残念に思っている。また、川沿いに桜が咲いているが、目の前が車道であるので、じっくり座って眺めることができない。芝生に寝転がって、富川桜を堪能できる場所があれば良いと思う。富川桜をいかに増やしていくかが重要だと思う。ぜひ、滑川市に富川桜を増やしてほしい。	富川桜は、業者に苗木の管理をお願いしたところ、失敗してしまいましたが、今年も苗木を増やしていけるように挑戦していきたいと思っております。

H31春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

西加積地区

提言等の項目	H31春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑨市の申請書類の簡略化	高齢化に伴う就労年齢の上昇、パソコンが使えないなどの理由により、町内会の役員のなり手がいない。苦勞して役員を決めているが、市役所へ補助を申請する際に、提出する書類の枚数が多い。書類の枚数が減ると、申請者も市役所も楽になり、効率が上がると思うので、書類を簡略化するように検討してほしい。また、市で記入できるところは記入しておけば、申請者の負担が減ると思う。	とても良いご提言なので、書類の簡略化について検討したいと思います。
⑩市長と語る会	市長と語る会に際し、メモを取りやすいように机を設置してほしい。	スペースの都合もありますので、限られた台数になると思いますが、検討したいと思います。
⑪未婚率	全国的に未婚率が高くなっているが、滑川市としてはどのように考えているか。	滑川市としては、婚活支援として出会いの場を提供する事業を実施しており、平成30年度末までに5組の成婚者が出ています。即効性のある事業ではないため、今後も粘り強く実施していきたいと思っています。
⑫富山湾岸クルージング	富山湾岸クルージングについて、現在の上市川と早月川のコースだけではなく、氷見まで運航したらどうか。	富山湾岸クルージングのコースについては、現在、早月川コースと上市川コースがありますが、4月より氷見への運航も可能になりました。貸切運航限定にはなりますが、(株)WAVE滑川へご相談いただきたいと思っています。
⑬自転車通学	中高生が自転車通学をしているが、道路を並列で通っていて、車を運転しているととても危険である。警察や学校など、どこに注意すればよいのか。	各学校では、交通安全教室を実施し、自転車の運転について指導しているところですが、実際の運転は学校の管理下を離れる部分がありますので、生徒への指導を徹底したいと思っています。危険な運転を発見した際は、直接声をかけていただくか、学校や教育委員会にご連絡いただきたいと思っています。

H31春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

西加積地区

提言等の項目	H31春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑭市のPR	東福寺野自然公園の桜など、滑川市には素晴らしい場所があるが、あまり認知されていないと思う。新聞に掲載するなど、もっと市の施設をPRしてはどうか。また、他市町の観光パンフレットが置いてある施設に、滑川市のパンフレットや広告が置いていなかったこともあった。もっと宣伝を上手にできれば、施設を有効利用できると思う。	色々な機会に市の魅力を発信しようと努めています。今後も、できるだけ報道機関等に発信していくように心掛けたいと思います。